



令和元年度 チーム化による水産加工業等再生モデル事業 (2次募集) 選定結果

- チーム化による水産加工業等再生モデル事業では、複数の水産加工業者等が連携して行う、先進的な取組を支援します。
- 1次募集で選定した6件に加えて、今回の2次募集において2件の提案を選定しました。

<選定事業(2件)>

【新たな需要拡大】

1. ほやの栄養価を軸にしたブランディングとコアファンコミュニティの構築

代表団体：一般社団法人ピースポートセンターいしのまき（所在地：宮城県）

主な対象地域：宮城県気仙沼市、石巻市、女川町

事業内容：ほやの栄養価について商品ごとのデータベースを構築し、栄養価を訴求したブランド化を推進。「ほや伝道師」といった消費者を巻き込んだ購買活動につながるコアファンを育成し、強固なコミュニティによる消費拡大を目指す。

2. 海外インフルエンサーマーケティングを活用した常磐もの需要開拓

代表団体：株式会社産業経済新聞社（所在地：東京都）

主な対象地域：福島県いわき市

事業内容：常磐ものを使った新メニューを外食店及び食フェスで提供し、海外インフルエンサーや海外向けバイラルメディアを通じて情報発信を行い、訪日外国人向けプロモーション等を展開。新たなインバウンド需要を開拓し販路拡大を図る。

問い合わせ先：

復興庁農林水産担当 寺脇

電話：03-6328-0228